

核兵器禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

5月25日（火）国民平和進行宣伝カーは「みなべ町を走りました。」



原田覚議長、小谷芳正町長との懇談です。町長、議長にポスターをわたしました。(町長室)



左から原田覚みなべ町議会議長、小谷芳正みなべ町長、池田三千留町議。町長よりペナントを受け取ります。(町長室)



宣伝カーの運行は、現地委実行委員川口武さんです。

5月25日（火）晴れ。国民平和進行・宣伝カーは、みなべ町を走ります。宣伝カー運行は、川口武さんです。

庁舎前で池田三千留町議と合流。2階の町長室へと向かいました。小谷芳正町長と原田覚議長のお二人が、私たちを出迎えていただきました。日高新報、伊民民報の記者の方も、取材で在室しています。

私たちは、毎年庁舎前集会で町長、議長よりご挨拶いただいている事にお礼をおこない、コロナ禍で昨年と同じく宣伝カーでの町内運行をしていますと報告します。

まず、町長より記名入りのペナントを受け取ります。そして、町長、議長に意見広告ポスターを「県民の声」ですと言って手渡しました。また、役職署名の要請もおこないました。30分程、核兵器廃絶の情勢について懇談。議会意見書の採択状況や役職署名の状況など、意見交換をおこないました。

例年なら、みなべ町役場ではアナウンスで庁舎前出発集会への参加を職員に呼びかけます。町長と議長があいさつ、職員全員参加頂いています（約80人程）。また、横断幕を持って、庁舎内での平和行進を歩いています。日本政府への意見書も、みなべ町議会は、2018年5月に採択し、政府に送付しています。 県事務局